

お墓の管理は大丈夫?

：無縁仏が泣いています。

鳥越区画の住宅地の一角に、管理されていない無縁仏化した墓がありました。長年の風雪などで墓が倒れ、彫刻された名前は判読できるものの、管理する人もいないため、やむなく土地の所有者が墓の周りの草刈りをしたり、また近所の人が倒れた墓の土台に石を差込み、ようやく墓としての状態を保っていました。

住宅地にあることから、昨年夏、地元の方々から墓の所有者の調査とその移転をしてほしいとの要望があつたため、町では手がかりがないかと、除籍簿を調べた結果、墓を建てた人の孫にあたる人が、大正八年に北海道札幌市に転籍したことがわかりました。

札幌市長あて手紙を出し、ようやくその子孫をさがし出しました。

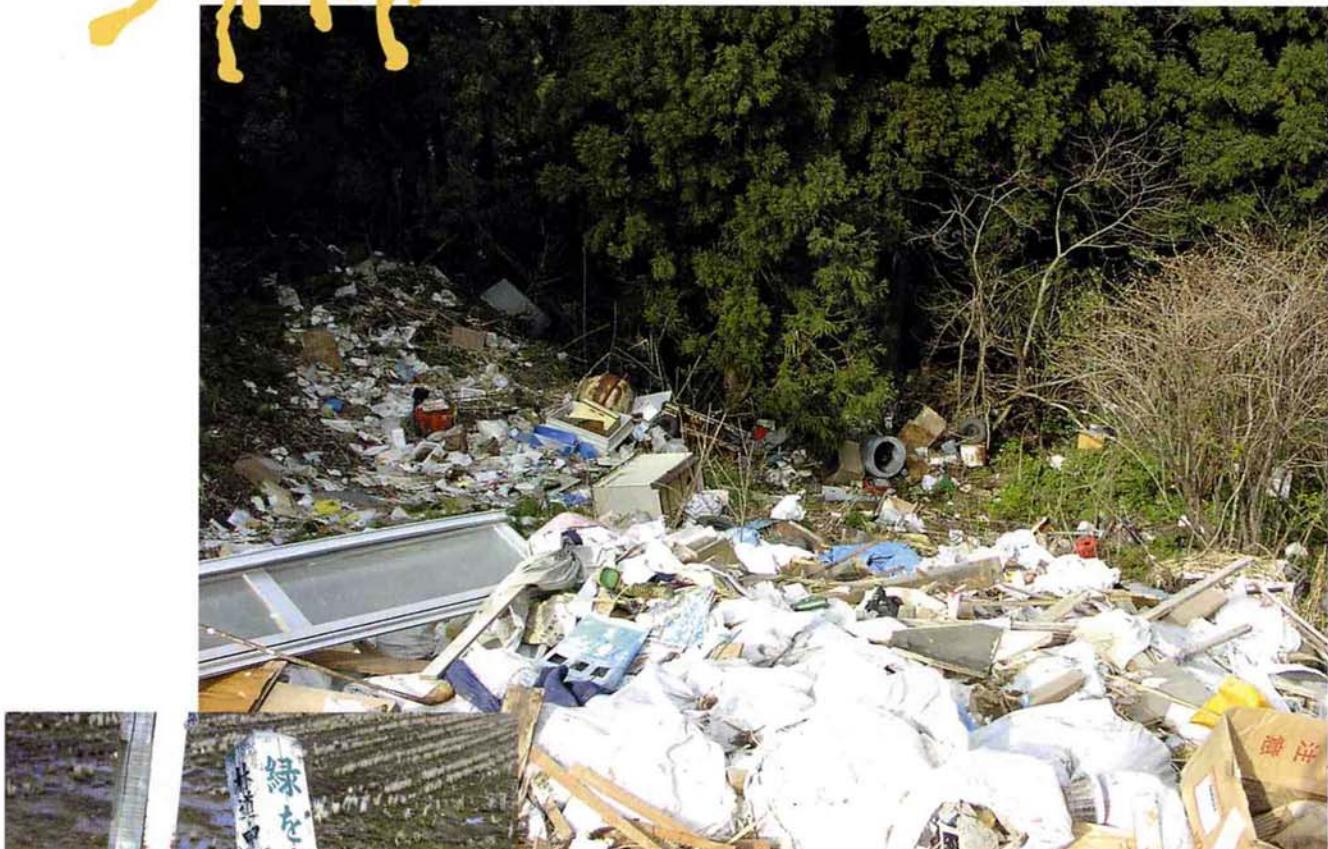


▲鳥越地内の住宅地の一角にあった無縁仏化した墓

とができました。町では子孫の方に「貴家のご先祖様が入つておられる墓が当町にあること」「その墓の移転について早急に返事をいただきたいこと」をお願いしたところ、墓を建てられた方から数えて四代目の方も、すでに死亡されていたため、子孫の方々は、自分たちの先祖は新潟県の出身であると聞いていたものの、すでに北海道には墓もあり、この話は、突然降つて湧いた寝耳に水で合点が行かないとのことでした。

手紙と電話とのやり取りは、北海道と新潟との距離的問題や、長い冬も災いし、曲折はあります。しかし、4月18日、したが、ようやく去る4月18日、子孫の方々が来町され、地主さん立ち会いのもとで、ご先祖様の改葬と墓の移転が終了いたしました。

自己さえ良ければ… 人に見られなければ…



三島町でも不法投棄の現実が…



中山林道の長岡市との接点の三島町地内に、不法投棄されたごみの山があります。捨てられた物は、住宅廃材や流し台などの家具類、また農作業時に使用した機材やスキー、空きビン、空き缶、衣類など人が生活していくうえで、必要だった品々ばかりでした。捨てる人は、「自分さえ良ければ」「人に見られなければ」との自分勝手な考え方で、人の土地に投棄するのでします。

緑を育てる豊かな自然を愛する心があれば、不法投棄はできないはずです。

不用になつた品物は、正しく分別し、決められた収集日に出しましよう。また処理できないごみについては、町のごみ収集運搬業許可業者（あけぼの清掃社 ☎ 42-2560）に収集を依頼してください。

明るく
元気な

あいさつのできる三島の子をめざして

町立小・中学校における学校教育の取り組みは、毎年「豊かな心でたくましく生きる児童生徒の育成」という目標を掲げており、今年度はその実現のために、期待する子どもの姿として「明るく元気なあいさつのできる三島の子」という理想像をめざしています。



●学校完全週五日制と新学習指導要領：

今年4月から、新学習指導要領と学校五日制の完全実施がはじまりました。学力は、今まで通り知識や技能も大切にします。その他に、学ぶ意欲・思考力・判断力・表現力までも学力としてとらえます。

新しい学習指導要領は学習時間と学習内容が削減されました。それによつて、理解できるまで十分に時間をかけて学習することができます。

また、「総合的な学習の時間」が新設されました。これは自分で課題を見つけ、自ら問題解決

に取り組む学習です。学校五日制の完全実施によって、子どもたちの生活の時間にゆとりを与え、豊かな学習・体験的な活動を子どもたちに提供できます。それによって、自分で考え行動する力や、まわりの人の思いやる心・健やかな体など「生きる力」を育むことをねらっています。学校・家庭・地域社会が、それぞれの役割の中で協力していくことが一層重要なになります。

※学力の一定の水準を確保するために国が定めた学習内容のことです。



三校共通の実践事項

- 《第1》あいさつ運動の実践活動
- 《第2》学校間の情報交換の重視
- 《第3》町教職員協議会による研修
- 《第4》児童会・生徒会による交流活動の充実
- 《第5》芸術鑑賞教室の実施
- 《第6》地域懇談会の実施
- 《第7》町民体育祭及び三島まつり等への児童・生徒の参加奨励
- 《第8》公民館・社会教育関係事業への協力
- 《第9》家庭や地域への積極的な発信・受信

子ども達からのあいさつには、気持ちよく応えてあげてください。また、子どもからのあいさつを待つのではなく、おとのな方からすすんであいさつをかけてあげてください。最初は応えてくれないかもしれません、二度、三度とするうちに、きっと応えてくれるはずです。

●地域の皆さんにお願いします

町内三つの学校では、児童会や生徒会が中心となつて「あいさつ運動」を、それぞれ工夫しながら実践しています。発達段階が異なることもあり、各学校でやり方は異なりますが、あいさつの大切さや必要性について

地域のみなさんが行なう教育の一つであると考えています。いつもでも、どこでも一人の人間として明るくあいさつを交わすことは、子どもだけでなく、おとなにも大切なことです。自然にあいさつを交わせるようなそんな町をめざしましょう。

下水道
特集

・快適な生活環境の創造をめざして、

下水道使用可能区域が広がっています。

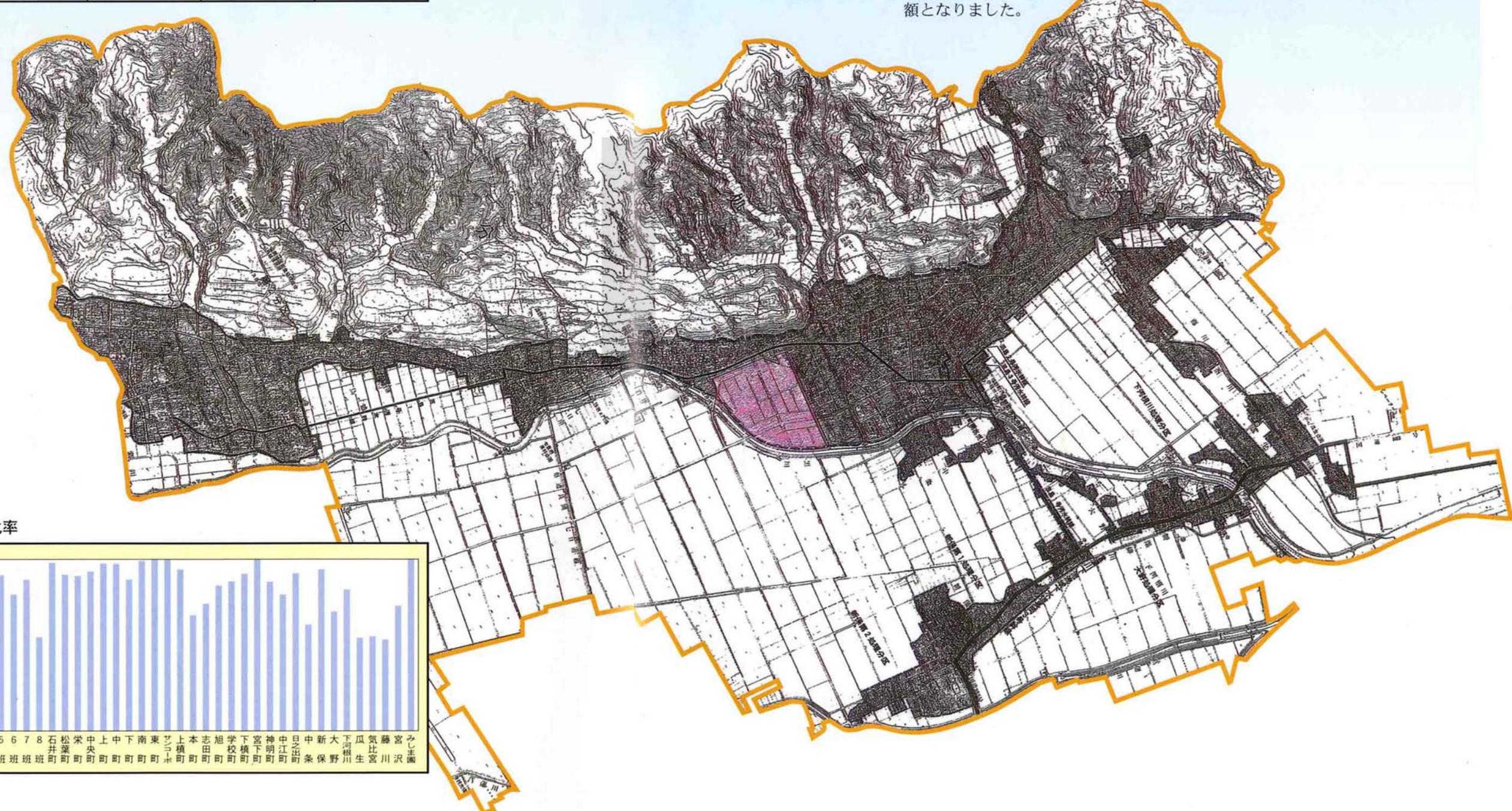
■下水道普及状況

年 度	行政区域人口	处理区域人口	水洗化人口	普 及 率	水洗化率
平成9年度	7,299	4,817	3,443	66.0	71.5
平成10年度	7,288	5,358	3,891	73.5	72.6
平成11年度	7,460	5,950	4,390	79.8	73.8
平成12年度	7,498	6,594	4,764	87.9	72.2
平成13年度	7,494	6,822	5,184	91.0	76.0

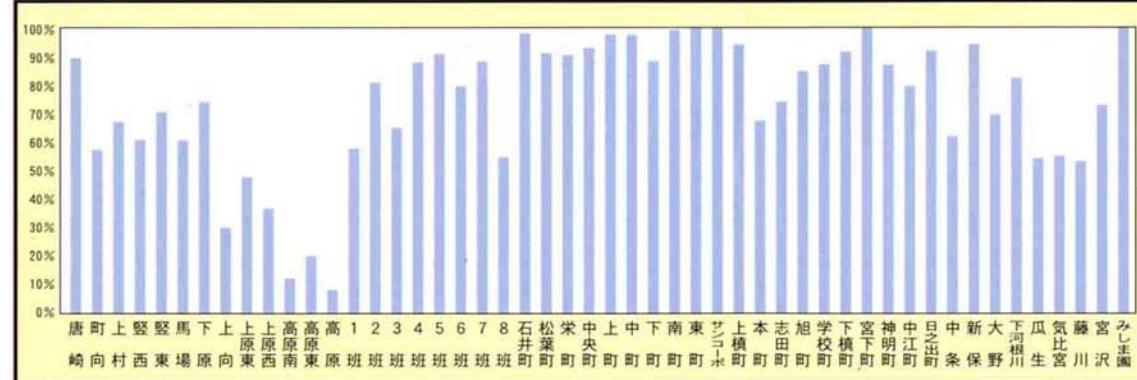
三島町は、恵まれた自然環境を大切にし、豊かで快適な生活環境づくりのため、公共下水道の整備をすすめてきました。

平成元年5月から一部供用開始となり、年を追うごとに処理区域が拡大し、平成13年度末には鳥越の一部、気比宮、藤川の一部を加え、処理区域面積は293ヘクタール、普及率（処理区域人口／行政区域人口）は91.0%、水洗化率（水洗化人口／処理区域人口）は76.0%となりました。

平成14年度は、みしま土地区画整理事業地内のはなみずき団地（上岩井地内）を供用開始区域に拡大し、三島町公共下水道事業の完成をめざします。予算規模は7億8,188万5千円となり、前年度と比較して7,130万4千円の増額となりました。



■平成14年3月末現在町内別水洗化率





▲草を使った遊びを体験！

来賓の遠藤町長、山岸公民館長、河内体育協会会長のごあいさつと始球式がありました。

競技に先立つて行われた開会式では

今年の3月、3つの地域ごとに活動していたグラウンドゴルフのクラブが一つにまとまり、「三島町グラウンドゴルフ協会」が設立されました。

その記念すべき第一回目の大会が5月30日(木)、大杉公園にて盛大に開催されました。

今年の3月、3つの地域ごとに活動していたグラウンドゴルフのクラブが一つにまとまり、「三島町グラウンドゴルフ協会」が設立されました。

その記念すべき第一回目の大会が5月30日(木)、大杉公園にて盛大に開催されました。



5月中旬から6月上旬にかけて3回

にわたり、「寺泊町切り絵の会」の方々から指導を受け、切り絵づくりに取り組みました。

アサガオ、ハイビスカス、アジサイといった花やピエロなどの図面を一ヵ所ずつカッターで慎重に切り抜いていくと、筆で描いた絵とは趣の異なる作品が完成しました。

参加者は、切り絵用の特別なカッターの刃先に気持ちを集中し、細かな作業も苦にしないで作品づくりに没頭していました。

5月25日(土)、「みしまウイークリンド夢事業」の一環である「第1回ネイチャーレッスン」が開かれました。

自然観察指導員の資格をもつ奈良場正一さん(鳥越在住)と桃澤巳吉さん(脇野町在住)に講師をお願いし、町体育館から三ツ池までの間を往復しながら、自然観察を行いました。

出発前、草を使つた遊びや100度くらいのガスを発生するという昆虫の紹介があり、自然への興味が高まつたところで散策に出発。途中、所々で足を止め、いろいろな草花の説明やノアザミの花を軽くたたくと白い花粉が浮き出るという実演、螢のえさとなるかわいなヤギフチヨウの卵と幼虫の観察などにより、自然の不思議さや素晴らしさを五感を通して体感することができます。

草花の形を熱心にスケッチしていた小学生、わからないことがあるとすぐに質問していた小学生と保護者、興味をもつた草花を写真撮影していた保護者をはじめ思い思いの方法で自然観察者をはじめ思い思いの方法で自然観察と森林浴を楽しみました。

緑豊かな三島の里山を親子で散策

女性セミナー

「切り絵」に熱中



生涯学習サロン



グラウンドゴルフ春季交歓大会 開催

今年の3月、3つの地域ごとに活動していたグラウンドゴルフのクラブが一つにまとまり、「三島町グラウンドゴルフ協会」が設立されました。

その記念すべき第一回目の大会が5月30日(木)、大杉公園にて盛大に開催されました。

競技には、50名以上が参加し、プレーの時は真剣な表情で、プレーの合間は和やかなふん囲気で、仲間との親睦を深めました。

来賓の遠藤町長、山岸公民館長、河内体育協会会長のごあいさつと始球式がありました。

競技には、50名以上が参加し、プレーの時は真剣な表情で、プレーの合間は和やかなふん囲気で、仲間との親睦を深めました。

情報玉手箱



「三島町生涯学習推進計画」の冊子及びダイジェスト版が完成!

町の生涯学習推進の指針となる計画を立案するため、昨年度、「生涯学習推進会議」を中心に審議を重ねてまいりましたが、この度、計画を一冊にまとめた「三島町生涯学習推進計画～みしまわくわく夢プラン～」とそのダイジェスト版が完成しました。

計画書の方は、「町役場・教育委員会」「町

体育館」「交流センター」「中央会館」の4か所に常備しておきますので、興味のある方はご覧ください。また、ダイジェスト版は、5月下旬に全戸に配布しました。Q&A方式となっていますので、ぜひご一読ください。

このコーナーでは、町政の動きや町の行事・話題を紹介します。あなたの身近なところに話題がありましたら、役場広報担当へ連絡ください。

まちのNEWS



小学5年生が
田植え体験学習

5月13日、脇野町小学校で5年生による田植え体験が行なわれました。これは総合学習の一環として、校舎西側のスペースに学校田を設けたもので、指導の先生には脇野町の桃澤巳吉さんをお願いしました。簡単な説明の後、早速田植えがスタート。素足の子どもたちが、最初は土の感触に戸惑つたりして落ち着かない様子でしたが、田んぼの中で作業をはじめる頃には皆真剣そのもの。30分ほどの作業で、田んぼには苗がきれいに植えられました。今後は田んぼの肥料として学校給食の残飯が使われるなど、また日々の水の管理も児童によつて行なわれることで、今から秋口の収穫が楽しみです。



三島町観光協会定期総会開かれる

5月16日、交流センターにおいて、三島町観光協会定期総会が開催され、平成13年度事業報告及び収支決算報告、平成14年度事業計画案及び収支予算案のすべてが承認されました。第二部では「これから観光と地域振興」と題した講演会が開かれ、講師の長野県小布施町の株式会社小布施堂の市村次夫氏から観光をすすめる上でいくつかのポイントが提言されました。(以下要旨)「従来の観光は、客にいかにお金を落としてもらうかが勝負であったが、今は観光客とその町の産業をいかに結びつけるかが大切。観光には思い込みと情熱が不可欠。大味な時代は終わっている。小さなものの積み重ねが勝負を分ける。」

三島町観光協会では、「観光ク



▲観光協会スタッフジャンパー

リーン作戦」と称し、去る5月11日、同19日開催の西山連峰登山マラソン大会コースの清掃を雨のなか実施しました。(同協会員ら30人が参加)また昨年度観光宣伝事業の一環として、ジャンバー(写真)とハッピを作成しました。今後は町内外の各種イベントにも登場、町の観光宣伝効果アップに一役かいそうで

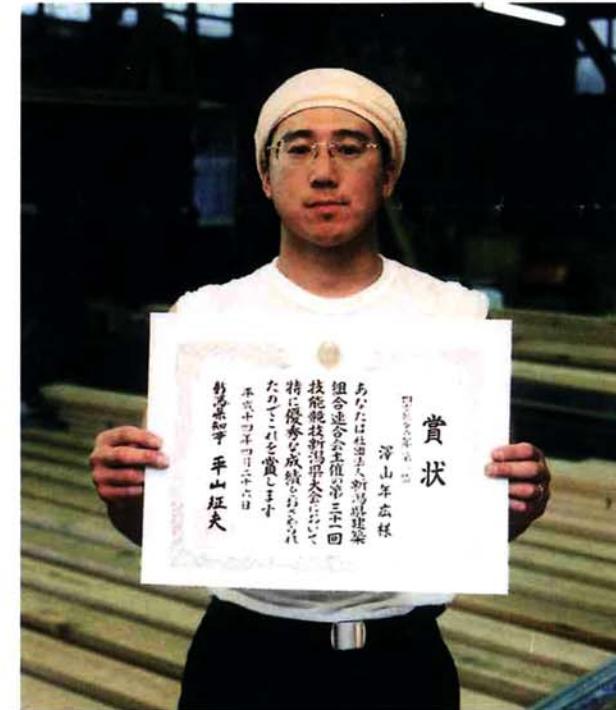
三島町観光協会会員随時募集中!

詳しい内容は、後日発行の「お知らせまちだより」をご覧ください。

商工会女性部で
花いっぱい運動



商工会女性部では、例年花いっぱい運動を行なっています。今年は脇野町の信号交差点の花壇を使って「みしま」の花文字に挑戦。赤やピンクの色鮮やかな花が花壇いっぱいに植えられました。花文字は、少し高い所から見るとつきりと確認することができます。花もこれからさらに背丈を伸ばすことでしょう。



▲見事賞を受賞した澤山年広さん

去る4月4日、十日町市において、県建築組合連合会技能競技大会が開催され、鳥越にある(有)三島工務店(代表 結城喜作)で建築大工として働く澤山年広さん(長岡市在住/写真)が、「四方転びの部」に中越地区代表で出場、見事賞を受賞されました。「四方転び」は現場大工としては基本中の基本であり、ごまかしが利かないむずかしい技術だといいます。同工務店では「若い現場大工が、こうした賞を受賞できることは大変名誉なことで、喜んでいます。これからも経験を積重ね、層技術を研いてほしいと思います。これからも経験を積重ね、層技術を研いてほしいと思います」と語っておられました。



▲大会前に製作した試作品の一つ

六月俳句(紅葉吟社)

◎新緑の寺に甘茶のかおりかな
梅若葉美人林の名礼立つ

難波千代女

色白の牡丹にそと触れてみぬ
朝堀りの筍詰長くなり

結城老松

たけのこの太く短かき筍惜しむ

中原遊雲

九山むつ

弁当の色どりに付けさくらんば

木戸恵津

棚橋比呂志

さくらんば眠り足らざる自にまぶし

小林栄子

安達南風

久々の客を迎へり著我の花

遠藤カズ

桜井草子

筍を炊いて一人の朝餉とす

大滝菁風

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

拾いけり飯盛山の桜の実

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

さくらんばグラスを染めて盛られけり

大滝菁風

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

さくらんばグラスを染めて盛られけり

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

県建築組合連合会技能競技大会で 知事賞受賞

◎新緑の寺に甘茶のかおりかな
梅若葉美人林の名礼立つ

難波千代女

色白の牡丹にそと触れてみぬ
朝堀りの筍詰長くなり

結城老松

たけのこの太く短かき筍惜しむ

中原遊雲

九山むつ

弁当の色どりに付けさくらんば

木戸恵津

棚橋比呂志

さくらんば眠り足らざる自にまぶし

小林栄子

安達南風

久々の客を迎へり著我の花

遠藤カズ

桜井草子

筍を炊いて一人の朝餉とす

大滝菁風

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

さくらんばグラスを染めて盛られけり

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

さくらんばグラスを染めて盛られけり

木立中くぐれば蜘蛛に顔とられ

5月8日、脇野町駐在所
佐野篤氏を講師に北部保育所（上条）で交通安全教室が開かれました。「飛び出しあは絶対にしないでくださいね」「曲がり角では必ず一旦停止してください」など佐野駐在さんの話に子どもたちは皆真剣な眼差しで応えていました。

高齢者交通事故とともに、県内では、子どもの交通事故故もすくなくありません。家庭でも交通安全について、子どもたちを交通事故から守りましょう。



15分ほどでザル一杯になつた「いちご」を早速みんなで試食。辺りには甘ずっぱいちごの香りが広がつていて、した。

最後に青柳さんから「来年もまた遊びに来てくださいね」というかけ声に子どもたちも皆大喜びでした。

保育所で
いちご狩り体験

5月22日 南部保育所（鳥）



空き缶が教えてくれた 力タクリの群生地

高寄者告



去る4月2日、快晴の青空に誘われて今年10回目の小木ノ城へと向かつた。道中ではウグイスが鳴いていたが、何だかまだ思われた。他にキツツキが木をたたく音もした。また木陰で休んでいたら、目の前の小枝にホオジロ?が飛んできて「私綺麗でしょう」と言いたげにくるくる回つてポーズをとつた後、飛び去つて行つた。頂上まで歩き一休みした後、下山しながら山に忘れられた?空き缶、P E Tボトルなどを集めながらゆつくり下りてきた。そして何個目かの空き缶に手をのばしたその前に一見シクラメンの鉢植えを思わせる町の花力タクリの一株?を発見した。(写真) 僕は一本立

ての群生しか見たことがなかつたので、この株立ちのカタクリにはすつごく感動した。そしてこの後もう一度感動しなければならなくなつた。それはまだ舊もない二輪草のグリーンの葉の上に群生したカタクリの赤紫の花と通称男力タコ（学名は不明）の白い花がかもし出すコントラストの素晴らしさには形容の言葉を知らない程、このかけがえのない自然からの贈り物を大切にしたい。何時も壊すのは人間、そして守るのも私たち人間の英知とマナーではないでしょうか。

「潤した後はさわやかマナーにも置かず忘れずに持ち帰ろう」をみんなで守りたいものです。

(写真・文 河内文夫さん)

理学療法まつり

- 日 時 平成14年7月14日(日)
午前10時～午後3時30分
 - 会 場 ハイブ長岡 2階会議室
 - 入場料 無料
 - 内 容 講演(学生対象、一般対象)、
進学コーナー、介護教室
 - 問合せ先 厚生連魚沼病院
リハビリテーション科(広井あて)
TEL 83-2870(内線255)



ふれあいと対話が築く
明るい社会

また、家庭や地域から犯罪や非行を出さないためには、家庭における親子や地域住民同士のふれあいや対話が大切です。

この運動は、すべての国民が犯罪や非行の防止と犯罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

本年度の重点目標は「犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、人々が支え合つて生きていく明るい地域づくりに参画する」です。

罪を犯した人や非行に陥つた少年の更生と社会復帰については、法務省を中心とした行政機関が携わっていますが、これらの人々が更生する場は地域社会であり、その更生と社会復帰には本人の強い意思とともに、地域社会等の理解と協力が不

社会を明るくする
運動の強調月間です

三島地区更生保護婦人会 総会開かれる

卷之三

6月5日 みしま中央会館において、三島地区更生保護婦人会総会が開催され、郡内5町村から総勢160人余りが出席しました。来賓には遠藤三島町長、

亦塚と板警察署長、石黒三島地
区保護司会長の各氏がご臨席、
議事進行の後、後半は、長岡警
察署生活安全課 高森美智子氏
による講演「蒲原を通じて見之

中学生の非行グループ約30人を
補導した時のエピソードや、非
行少年たちとの出会いの中で生
まれた心を打つような感動秘話
など、終始参加者の笑いと涙を
誇っていました。

暮らしの

PUBLIC INFORMATION

情報

**犯罪被害は
一人で悩まないで！**

**犯罪の被害で
悩んでいる方へ**

新潟県警察本部では、「けいさつ相談室」が設置されておりまします。県内どこからでも局番なしの「#9110」という短縮ダイヤルで、けいさつ相談室の電話にダイレクトにつながることになっています。

各警察署においてもそれぞれ「署相談室」が設置されており、相談室では、犯罪の被害だけでなく、事件事故に至っていない場合でも、市民生活の安全を守るために相談に応じています。

また、犯罪被害に遭つて一人で悩んでいる女性のための相談電話「女性被害110番」は専門の女性警察官が相談に応じます。

▼県警察本部「けいさつ相談室」
#9110番
▼与板警察署相談室
電話 72・0110
▼県警察本部「女性被害110番」
電話 025・281・78

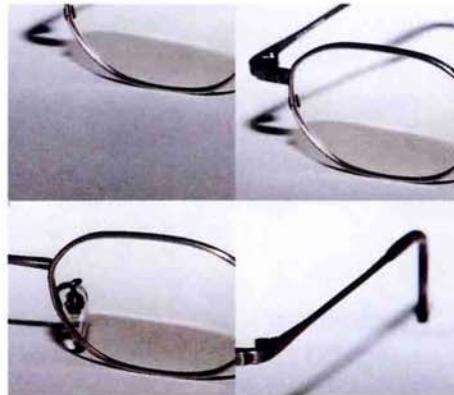
被害者を支援する地域ネットワークとして、県内の各警察署ごとに民間ボランティア組織の「被害者支援連絡協議会」が設立されました。

この協議会は、弁護士、医師、臨床心理士や市町村等の関係機関・団体から構成され、犯罪や交通事故の被害に遭つた方やそのご家族を地域ぐるみで支援することを目的としています。

各警察署の総務課を窓口として、様々な相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

個人の秘密は堅く守られます。詳しくは最寄りの警察署または県警察本部までお問い合わせください。

これな~んだ？



左記の要領で
7月5日(金)(消印有効)
までにご応募ください。
正解者の中から5名様に
図書券をお送りします。

図書券が当たる

写真クイズ

右の写真は何でしょう？

940-2392	(1)クイズの答え (2)住所 (3)氏名 (4)年齢 (5)電話番号 (6)広報紙についての ご意見・ご要望など
三島町役場 総務課内 写真クイズ係	はがき(表)
はがき(裏)	▼新潟県警察本部(警務課犯罪 被害者対策室) 電話 025・285・01 10(内線2651)



5月19日、第18回三島町西山連峰登山マラソン大会が、県内外から400人を超える参加者と、200人におよぶ大会スタッフに支えられながら今年も盛大に開催されました。絶好のマラソン日和となったこの日、20km、10km、3kmの各コースで軒並み好成績が続出、参加ランナーは沿道からの声援を受けながら三島の山、谷を全力で駆け抜けました。(主な成績は下のとおり)

20kmコース	
▼一般男子①豊島良二(柏崎市)②大崎剛(白根市)③西畔武昭(十日町市)④藤巻久之(柏崎市)⑤滝沢克栄(北魚沼郡)⑥内山学(長岡市)⑦神田克人(新潟市)⑧小野和昭(青森市)⑨松澤昌子(新潟市)⑩石橋みほ(長岡市)⑪林信行(塙沢町)⑫野口清治(長岡市)⑬若林常夫(同)⑭60歳以上男子①宮田好雄(塙沢町)②泉澤國夫(新潟市)③樋口之人(同)④吉田誠(越路町)⑤白倉良之(吉田町)⑥杉本昌夫(長岡市)⑦一般女子①堀川昌子(新潟市)②石橋みほ(長岡市)③山岸美恵子(守板町)④山本千鶴(新潟市)⑤山田忍(小出町)⑥小野みよ子(新潟市)⑦大橋春子(同)	※敬称略
⑧大河村(守板町)⑨高橋満喜(守板町)⑩中島町(中島町)⑪若林千佐(与板町)⑫吉田山(吉田町)⑬西卷良吉(栄町)⑭長崎寿男(能生町)⑮佐藤美也子(吉田町)⑯代浦まり子(長岡市)	
10kmコース	
古井信雄(巻町)③嶋雅人(長岡市)④石川康彦(柏崎市)⑤板屋雅巳(分水町)⑥見附佳洋(新潟市)⑦40歳代男子①西卷良吉(栄町)②長崎寿男(能生町)③山本千鶴(新潟市)④山田忍(小出町)⑤小野みよ子(新潟市)⑥大橋春子(同)	
⑧大河村(守板町)⑨高橋満喜(守板町)⑩中島町(中島町)⑪若林千佐(与板町)⑫吉田山(吉田町)⑬西卷良吉(栄町)⑭長崎寿男(能生町)⑮佐藤美也子(吉田町)⑯代浦まり子(長岡市)	
3kmコース	
大倉英夫(和島村)⑤小林一朗(上越市)⑥佐藤正美(三条市)⑦50歳以上男子①神林昭雄(神奈川県)②飯塚隆(新潟市)③吉岡幸一(西山町)④深海良晴(燕市)⑤関川利栄(新潟市)⑥渡辺英夫(新津市)⑦一般女子①五十嵐涼子(柄尾市)②伊藤百合(村松町)③金子美和(与板町)④山谷操(長岡市)⑤石田久子(三条市)⑥坂内康治(上越市)⑦60歳以上男子①竹内康治(上越市)②伊藤山栄一(柏崎市)③嶋雅人(長岡市)④佐藤正一(柏崎市)⑤大井田哲(飯塚町)⑥佐藤廣美(柏崎市)⑦40歳以上女子①高橋愛子(長岡市)②遠藤紀恵子(亀田町)③金子入子(三条市)④速水スミ子(見附市)⑤佐藤美也子(吉田町)⑥千代浦まり子(長岡市)	
⑧大倉英夫(和島村)⑨小林一朗(上越市)⑩佐藤正美(三条市)⑪吉岡幸一(西山町)⑫坂内康治(上越市)⑬50歳以上女子①高橋愛子(長岡市)⑭60歳以上男子①神林昭雄(神奈川県)②飯塚隆(新潟市)③吉岡幸一(西山町)④深海良晴(燕市)⑤関川利栄(新潟市)⑥渡辺英夫(新津市)⑦一般女子①五十嵐涼子(柄尾市)②伊藤百合(村松町)③金子美和(与板町)④山谷操(長岡市)⑤石田久子(三条市)⑥坂内康治(上越市)⑦60歳以上男子①竹内康治(上越市)②伊藤山栄一(柏崎市)③嶋雅人(長岡市)④佐藤正一(柏崎市)⑤大井田哲(飯塚町)⑥佐藤廣美(柏崎市)⑦40歳以上女子①高橋愛子(長岡市)②遠藤紀恵子(亀田町)③金子入子(三条市)④速水スミ子(見附市)⑤佐藤美也子(吉田町)⑥千代浦まり子(長岡市)	

西山連峰
登山マラソン大会
主な成績



